



福島市小鳥の森通信

# しじゅうから

小鳥の森で観察してみよう 9 1

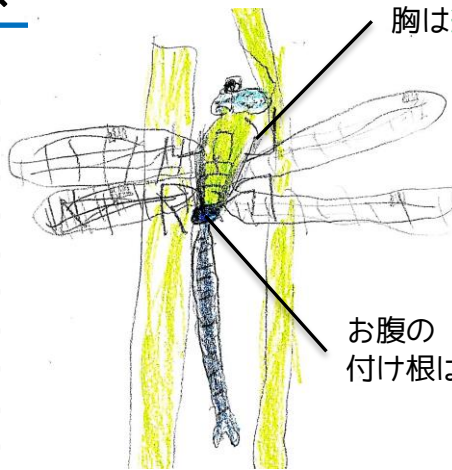
## クロスジギンヤンマ

分類 トンボ目 ヤンマ科  
 大きさ 52~59mm

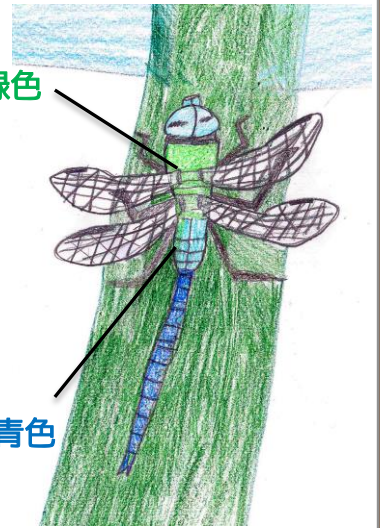
住んでいる環境  
 ・うす暗い小さめの池や沼

見られる時期  
 ・5月下旬~7月上旬

小鳥の森で見られる場所  
 ・ザリガニ池  
 ・棚田



てづかりのさん (5才)



てづかれおなさん (9才)

7・8月

いきもの森予報

### 子どもたちの人気者

夏の季節真っ盛りの中、夏鳥たちは子育てで大忙しで、その鳴き声を聞くことも少なくなってきます。それに代わって森の中から聞こえてくるのは、セミたちの大合唱。小鳥の森には8種類ものセミが生息しており（うち1種類は5月頃だけに見られるエゾハルゼミ）、真夏の森をにぎやかにします。

また、コナラやクヌギから出ている樹液（じゅえき）には一日中たくさんの昆虫が集まります。樹液は発酵

（はっこう）すると、甘酸っぱいお酒のようなにおいがすることから、樹液酒場と呼ばれることもあるんですよ。樹液に集まる昆虫で有名なのは、何と云っても子供たちに人気のあるカブトムシやクワガタムシでしょう。小鳥の森ではカブトムシやクワガタムシ（コクワガタ・ノコギリクワガタ・ミヤマクワガタなど）に加え、ヒカゲチョウのなかまやはねを広げると10cm以上にもなるオオムラサキ、カミキリムシやガなど、たくさんの昆虫の姿が見られるようになります。

この時期にしか会えない昆虫たちを探して、夏の思い出に昆虫探しをしてみたいかと思いますが、ただし、樹液に集まっているスズメバチには要注意です。（※小鳥の森で見つけた生物は持ち帰れません。）

樹液にやってきた  
ミヤマクワガタ

⚠ オオスズメバチ

### 今年もやってきた

今年も小鳥の森でサンコウチョウが姿を見せてくれました。コバルトブルーのアイリング(目のまわり)とくちばしがきれいで、オスの尾羽は長いもので40cmほどになるものも。いかにも南国の鳥といった印象です。英語でもジャパニーズ・パラダイス・フライキャッチャー(日本の楽園のヒタキ)と言い、姿によく似合う名前となっています。

バードウォッチャーからの人気が高く、今年もその姿を見に来園する方がたくさんいらっしゃいました。



### ホタルの季節

梅雨時期、園内ではホタルブクロが咲いています。名前の由来には、子供たちがホタルを捕まえてこの花の中に入れて遊んだという説やむかし提灯(ちょうちん)を「火垂(ほたる)」といい、花が提灯に似ていることから、「火垂袋」と呼ぶなどいくつかの説があります。

小鳥の森でもホタルブクロが咲いていた時と同じころ、ゲンジボタルも飛んでいました。ホタルブクロにホタルを入れたらどんな風に見えるのでしょうか。きっととてもきれいなんでしょうね。



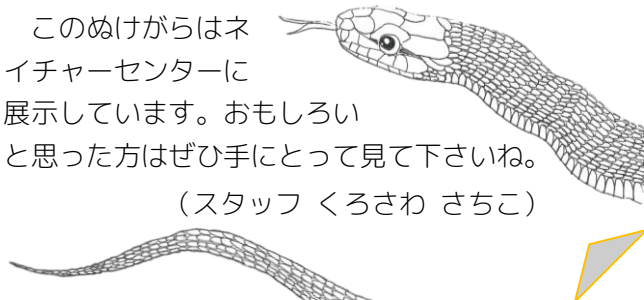
## スタッフだより

### によろによろ衣がえ

ネイチャーセンターの近くで「ぬげがら」を見つけました。半透明の薄いホースのようなそのぬげがらは、ヘビの仲間のアオダイショウのものでした。ヘビは体が大きくなると、きゅうくつになった皮を脱ぐ「脱皮(だっぴ)」をします。見つけた約150cmのぬげがらは、頭から尾までどこも破けておらず、一枚一枚のウロコや、丸い目、小さい鼻の穴まできれいに残っていました。みなさん知っていますか?ヘビはくつ下をうら返して脱ぐように脱皮をするんですよ。器用ですね!

このぬげがらはネイチャーセンターに展示しています。おもしろいと思っただけの方はぜひ手にとって見て下さいね。

(スタッフ くらさわ さちこ)



## 出前講座のご案内

小鳥の森では、市内の学校や学習センターなど様々な団体向けに出前講座を実施しています。

森の話や自然素材(放射線量の低い地域や県外からの寄付でいただいたもの)を用いた工作など色々な講座内容を用意しております。季節や人数、活動時間に合わせたプログラムの作成、組み合わせも可能です。

受付は先着順に行っていますので、希望日の2週間前までに電話かFAXにてお申し込みください(※希望日に予約が入っていた場合、対応できないこともございますので、ご了承ください)。



出前講座のようす

\*小鳥の森通信「しじゅうから」はホームページで**カラー版**をご覧ください。

\*園内の環境放射線量の詳細はホームページをご覧ください。

福島市小鳥の森(ネイチャーセンター) 開館時間:午前8時30分~午後5時

《入場無料》休館日:毎週月曜日(祝祭日の時はその翌日)

〒960-8202 福島市山口字宮脇98 Tel:024-531-8411 fax:024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f-kotorinomori.org/>

小鳥の森通信「しじゅうから」2019年7・8月号№402/企画・発行:福島市小鳥の森/日本野鳥の会ふくしま